

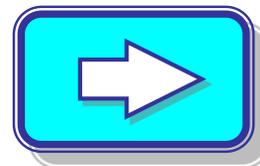
「グループ保険」 ご加入のおすすめ



スタート

マウスホイールは使用できません。

矢印・ボタンをクリックして、進めてください。



当資料は、制度の内容がすべて記載されているものではありません。あくまでも参考情報としてご利用ください。
ご加入のご検討に際しましては、パンフレット、「契約概要」・「注意喚起情報」等にて必ず詳細をご確認ください。

マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「裁判所共済組合 グループ保険」は 身の周りのリスクに備えるための保険です。

グループ保険

新グループ保険 死亡保障

団体定期保険

万一のときを考え、残されるご家族のために！

2つのオプション
選べる

総合医療保険 医療保障

総合医療保険(団体型)

差額ベッド代をはじめとする入院にともなう費用の確保に！

3大疾病保障保険 3大疾病保障

集団扱3大疾病保障定期保険
(リビング・ニーズ特約付)

3大疾病[悪性新生物(がん)・急性心筋梗塞・脳卒中]
のリスクに備える！

ライフプラン 年金保障

拠出型企業年金保険
一時払退職後終身保険
ニッセイみらいのカチ(入院総合保険)

ゆとりある老後生活のために！

- ・ 総合医療保険・3大疾病保障保険へ加入するためには新グループ保険に加入いただくことが条件となります。
- ・ 新グループ保険はグループ保険の柱となる保険です。
- ・ 以下、新グループ保険について見ていきましょう！

マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

**「新グループ保険」
の特徴をご存知ですか？
（保障範囲編）**

前ページ



次ページ

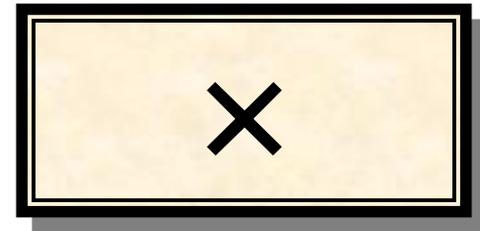
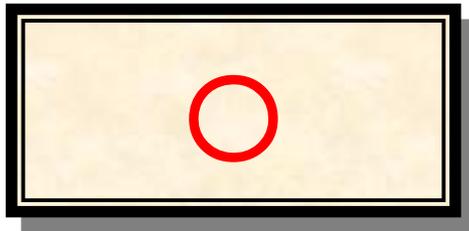


マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。



以下は新グループ保険の特徴として正しい
でしょうか(○か×か)

- 新グループ保険の保険期間は1年で、毎年保障額の見直しを行うことができる。



前ページ



正しいと思われるボタンをクリックしてください

マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

正解は○です

新グループ保険は**1年更新で、毎年保障額の見直し**ができます。

そのため、加入後もライフイベントの変化(結婚・お子さまの誕生等)にあわせて保障額を見直すことができます。

※ただし、健康状態等によっては保障額を増額できない場合があります。

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「新グループ保険」の特徴①

**保険期間は1年で
毎年保障額の見直しが可能** ※1

選択できる保障額の範囲 ※2	
本人	最高保険金額 7,000万円
	最低保険金額 100万円

※1 健康状態等によっては保障額を増額できない場合があります。

※2 年齢により選択できる保障額に制限があります。パンフレット、「契約概要」・「注意喚起情報」等にて必ず詳細をご確認ください。

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

**他にも、こんな特徴が
あります**

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「新グループ保険」の特徴②

業務上・業務外を問わず24時間保障

保障内容(保険金お支払事由)は、

**死亡・
病気やケガによる所定の高度障がい状態**

※保障内容については、パンフレット、「契約概要」・「注意喚起情報」等にて必ず詳細をご確認ください。

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

配偶者さま・お子さまもお申し込みが可能

選択できる保障額の範囲 ※2

配偶者	最高保険金額 3,000万円 最低保険金額 100万円
こども	最高保険金額 400万円 最低保険金額 100万円

※1 ご本人がご加入の場合。

※2 年齢により選択できる保障額に制限があります。パンフレット、「契約概要」・「注意喚起情報」等にて必ず詳細をご確認ください。



前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「新グループ保険」 の特徴をご存知ですか？ （保険料編）

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

Q2

以下は新グループ保険の特徴として正しい
でしょうか(○か×か)

- 新グループ保険は剰余金が生じた場合、配
当金を受取ることができる。



前ページ



正しいと思われるボタンをクリックしてください

マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

正解は○です

新グループ保険は剰余金が生じた場合、一定の基準により配当金をお受取りになれます。

配当金のお受取りがある場合、実質負担額(年間払込保険料から配当金を控除した金額)が軽減されます。

※詳細については、パンフレットの[配当金]をご確認ください。

前ページ



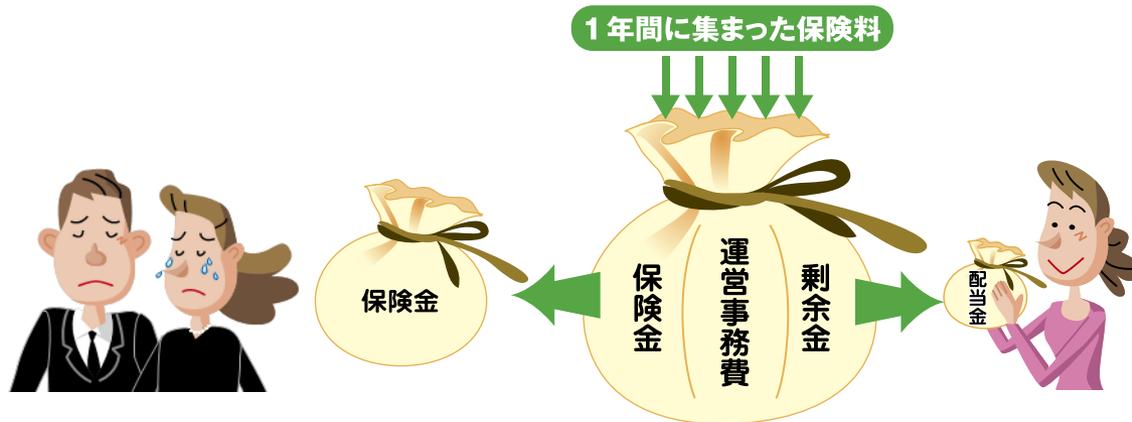
次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

配当金について

1年ごとに収支計算を行い、
剰余金が生じた場合は、
配当金のお受取りが可能です。



※配当金は一定の基準によりお支払いします。詳細については、パンフレットの[配当金]をご確認ください。

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

**他にも、こんな特徴が
あります**

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

告知によるお申込み手続

医師の診査ではなく、**健康状態等の告知によるお申込み手続**です。[※]

※告知に関しては、パンフレットの「正しく告知いただくために」をご覧ください。



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「新グループ保険」の特徴⑤

たとえ病気になっても安心の保障

一旦加入すれば、その後病気になられても、原則として、加入資格を満たすかぎり同額もしくはそれ以下の保障額で継続加入できます！

※出向等された場合・退職後も年齢70歳6カ月まで継続加入することができます。
詳細については、パンフレットの[出向等された場合の継続加入について]
[退職後の継続加入について]をご確認ください。

※年齢等によるご加入の制限があります。パンフレット、「契約概要」・「注意喚起情報」
等にて必ず詳細をご確認ください。



前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

- ・グループ保険には、その他、総合医療保険、3大疾病保障保険、ライフプランとそれぞれ身の周りのリスクに備える豊富な商品ラインアップを用意しています。
- ・次のページ以降では各商品の主なポイントを見ていきましょう！



前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「総合医療保険」

ケガや病気等による1泊2日以上の継続入院や手術等に対する保障を確保できる1年更新の保険です！

制度の特徴

- ①公的医療保険制度(対象となる先進医療を含む。)の対象となる手術等を保障。
※公的医療保険制度の対象手術でも、一部の所定の手術については、お支払いの対象外となります。
- ②公的医療保険制度に連動しているため、給付の対象となる手術等かどうか、医療機関で交付される領収証等によって加入者自身で簡単に確認できます。

主な保障内容

入院給付金 入院療養給付金 手術給付金(20倍・5倍) 放射線治療給付金

加入コース

入院給付金日額5,000円コースと10,000円コースがあります。



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「3大疾病保障保険」

3大疾病[悪性新生物（がん）・急性心筋梗塞・脳卒中]と死亡に備える保険です。

○がん・心疾患※・脳血管疾患で死因の約半数を占めており、とりわけがんは死因の約3割です。

※「心疾患」は高血圧性を除く心疾患。

※厚生労働省「平成30年(2018)人口動態統計(確定数)の概況」から計算

上記に記載の疾患は、当保険における保険金の支払事由の対象となる疾患と異なる場合があります。

○万一のときに十分な治療を受けるためにも日ごろの準備は大切です。

加入コースと保障額

加入コース		Aコース100万円	Bコース200万円	Cコース300万円
支払内容				
障がい・死亡保障	保険期間中に 死亡・所定の高度障がい状態になられたとき 死亡保険金・高度障がい保険金	100万円	200万円	300万円
生前給付	保険期間中に 所定の悪性新生物(がん)・急性心筋梗塞・ 脳卒中に罹患し、かつ所定の要件を満たしたとき 3大疾病保険金			



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「ライフプラン」

高齢化社会の中で老後生活をより豊かにするためのプランです。

制度の特徴

1

ご加入者(被保険者)が負担された保険料(掛金から制度運営費を差引いた金額)は、個人年金コース(Aコース)は個人年金保険料控除の対象となり、一般コース(Bコース)は一般生命保険料控除の対象です。

※今後、税務の取扱い等が変わる場合があります。
※ご加入には所定の条件があります。詳細はパンフレットの「加入資格」をご確認ください。

2

月払3口(3,000円)、賞与払(半年払)10口(10,000円)から加入できます。
※賞与払(半年払)のみの加入はできません。

3

掛金は所定の口座から振替えられ、お払込みは在職中に完了します。
さらに退職時に一時払掛金を払込むことで積立金の更なる積増も可能です。

4

2つのコースを活用し、老後生活のための多様な保障をカバーできます。
一般コース(Bコース)は在職中の資金ニーズにも対応できます。
最低20万円以上、1万円単位で積立金の一部を受取ること(減口)ができます。



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

「グループ保険」 の募集期間

前ページ



次ページ



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

今年度の「グループ保険」募集期間

募集期間： 令和3年6月 1日(火)
～
令和3年6月30日(水)

この機会にぜひお申込みください！

当資料は、制度の内容がすべて記載されているものではありません。
あくまでも参考情報としてご利用ください。ご加入のご検討に際しましては、
パンフレット、「契約概要」・「注意喚起情報」等にて必ず詳細をご確認ください。



前ページ

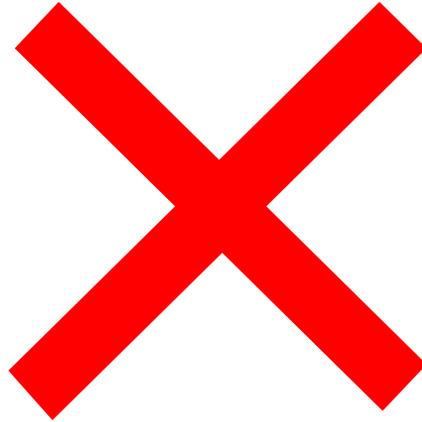


次ページ

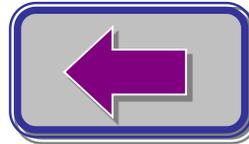


マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

Q1

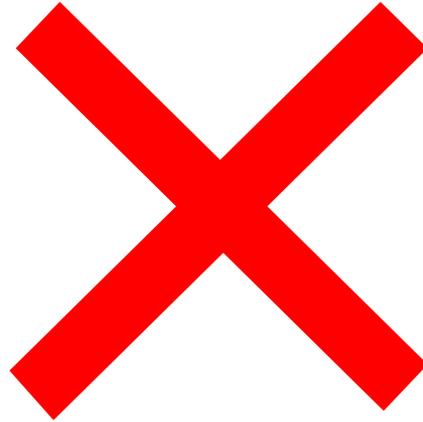


問題にお戻りください

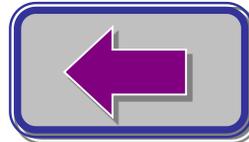


マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

Q2



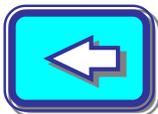
問題にお戻りください



マウスホイールは使用できません。
矢印・ボタンをクリックして、進めてください。

お疲れさまでした。以上で終了です。

前ページ



日本-団-2020-707-12827-T(R3.3.2)

日本-医-2020-707-12829-T(R3.3.2)

日本-集-2020-707-12830-T(R3.3.2)

日本-企-2020-707-12828-T(R3.3.2)